

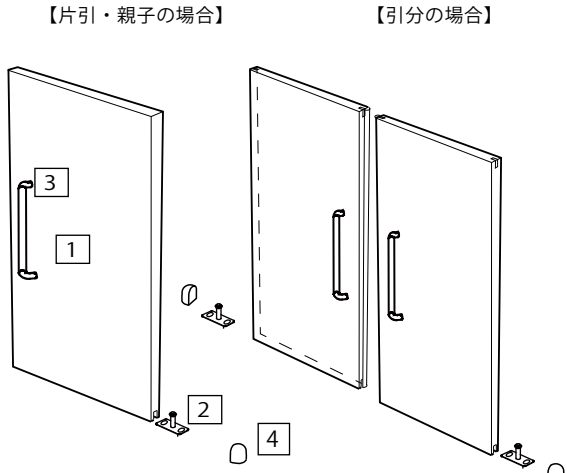
ハートフル
スロープスライドドア (アウトセットタイプ)
≪扉施工用≫

このたびは、ABE KOGYO製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

⚠ 施工にあたってのご注意

- この施工説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付けをしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品に破損や異常がないか、付属品の不足はないかをご確認ください。万一商品に破損や異常があった場合、また付属品の不備があった場合は、販売店または阿部興業株式会社までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1 m以上離して作業してください。

		扉 梱 包			
1	本体	片引 (親子)	引分	振れ止めガイド	片引 (親子)
		1	2	2	1 2
				3	1 2
				4	1 2



取付け手順

1. 振止めガイドの取付け
- 付属のビスで、振止めガイドを取り付ける。
2. 扉の吊込み
- 吊車を扉小口から挿入する。
3. 部品の取付け
- 引手・ハンガーカバーを取り付ける。

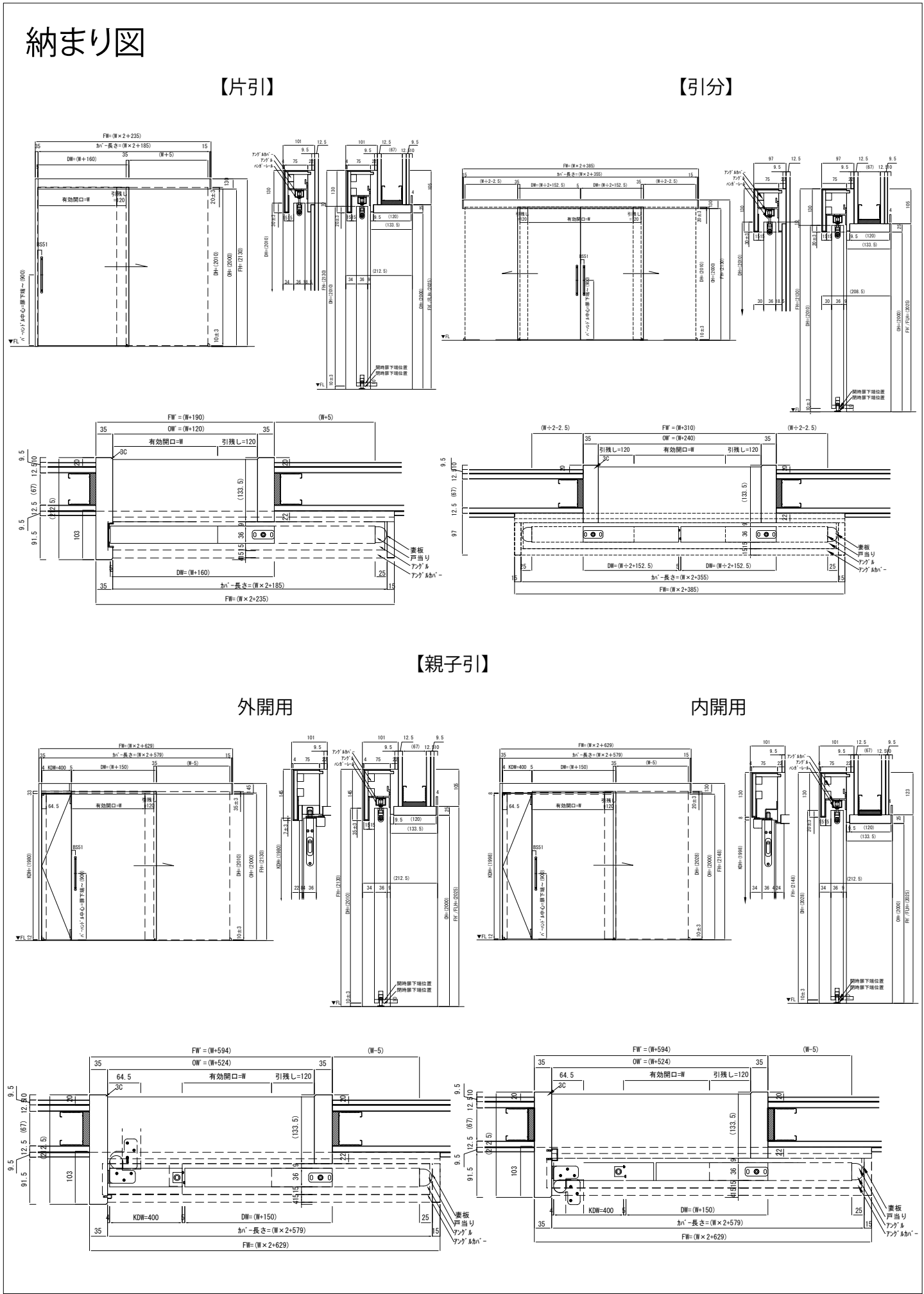
施工終了後の確認

- 施工が完了しましたら、下記の点について確認してください。
- ◆全ての部品が取り付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
 - ◆取付けネジが所定の位置に取り付けられているか確認してください。
 - ◆ネジのゆるみや枠のガタつきがないか確認してください。
 - ◆扉の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。
- <お手入れ方法>

 - お手入れは、うすめた中性洗剤で汚れを落とし、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。
 - シンナーなどの溶剤や強い洗剤を使用しないでください。
 - ペンキ・グリース・油・パテなどが付着した場合は、速やかに拭き取ってください。

<使用上のご注意>

 - 扉の近くでストーブなどのご使用はお避けください。
(扉が反ったり、表面がゆがんだりする原因になります。)
 - 扉や枠の清掃には、シンナーなどの薬品を使わないでください。



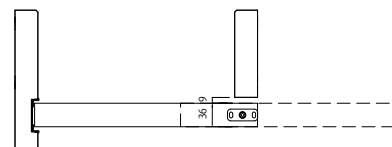
1. 振止めガイドの取付け

2

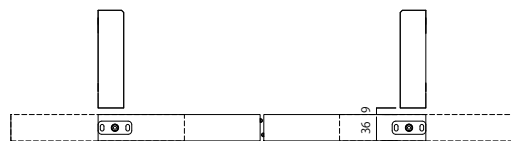


- ①振れ止めガイドを床に取り付けてください。
取付け位置は下図をご参照ください。

【片引】

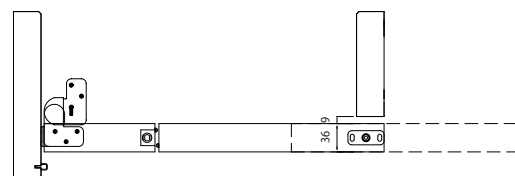


【引分】

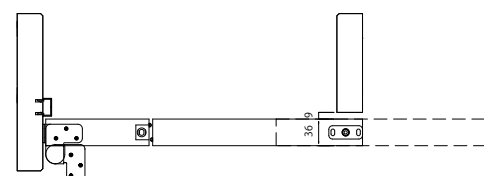


【親子引】

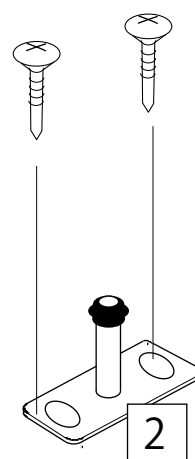
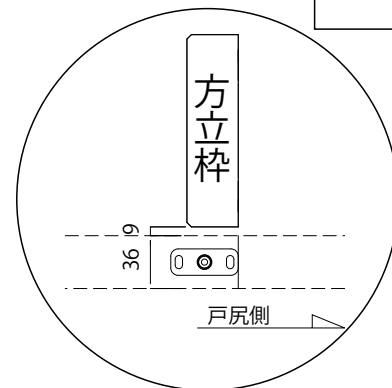
外開用



内開用



注意 付属のビスは木用です。
コンクリートに固定する場合は、
別途現場でご用意ください。



2. 扉の吊込み

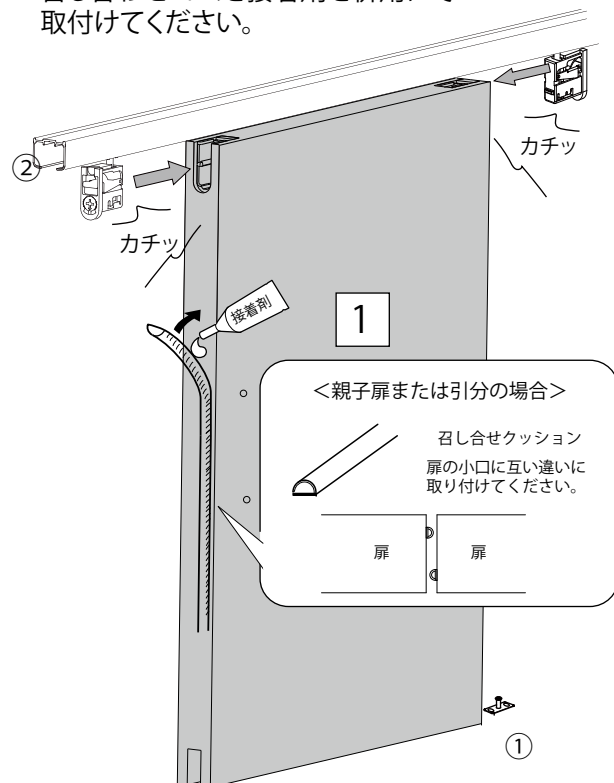
1



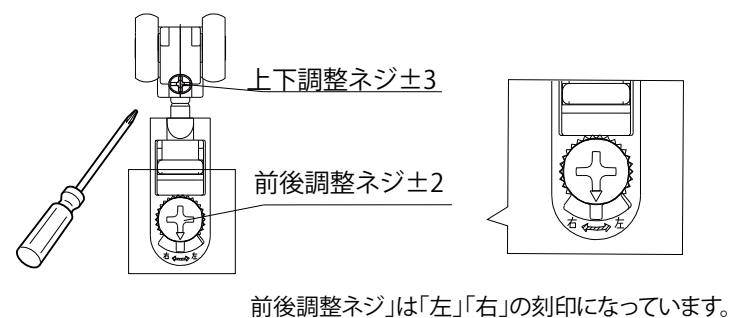
※子扉の吊込みは別紙説明書をご覧ください。

- ①振れ止めガイドに下端を合わせる
②吊車を扉の小口から挿入する

※召し合わせゴムを接着剤を併用にて
取付けてください。



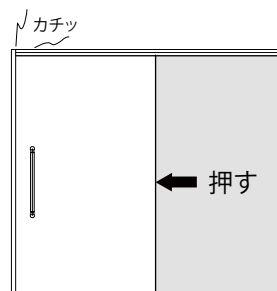
《調整》



前後調整ネジは「左」「右」の刻印になっています。

《動作確認》

- ①扉をゆっくりと閉めてダンパーの作動を確認してください。
②作動しない場合は、カチッと音がするまで扉を押し込んでください。



3. 部品の取付け

3



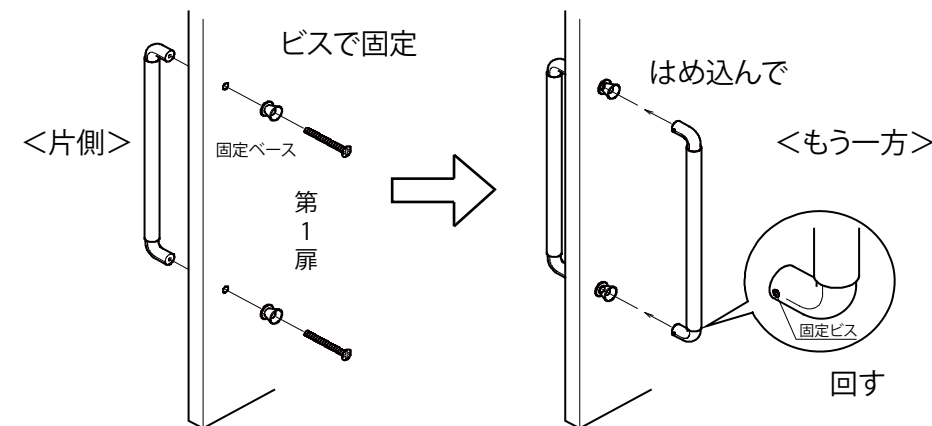
4



《引手の取付け》

注意 引手取付ビスの長さは、扉の厚さによって異なります。

- ①取付ビスを固定ベースに挿入し扉のリード穴から片側の引手をビス止めしてください。
②もう片方の引手を固定ベースにはめ込み、側面の固定ビスを回して固定してください。

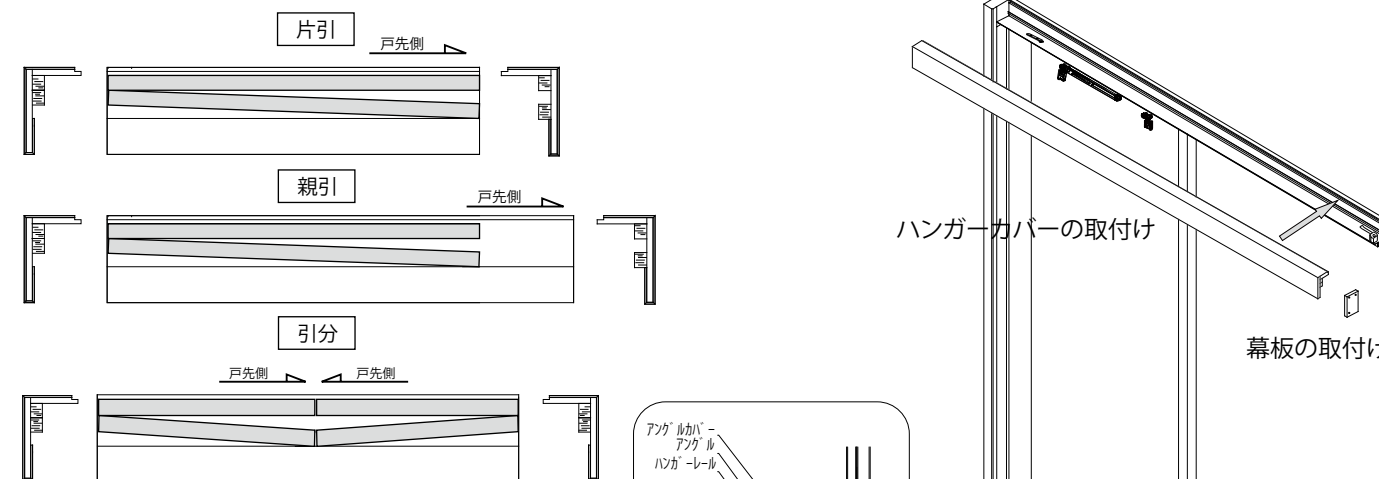


※鎌錠などを取り付ける場合は、各部品に添付されている説明書をご覧ください。

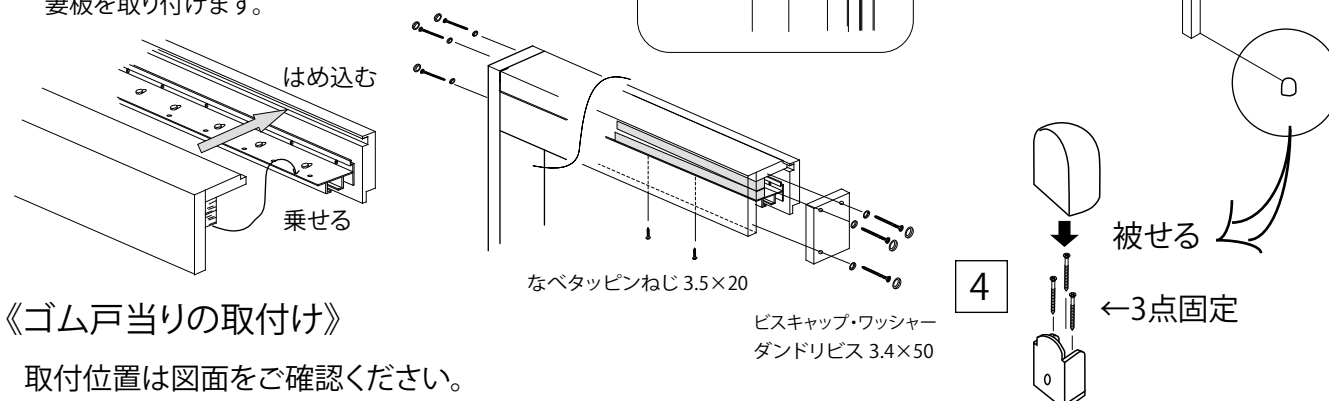
《ハンガーカバー・妻板の取付け》※ハンガーカバー・妻板及び関連部品は枠梱包に同梱済みです。

＜ハンガーカバー取付け向き＞

下記の図のように木部材が取り付けられているかご確認ください。



- ①ハンガーカバーの木部材をアングルに乗せながら、
レール固定板の溝にはめ込みます。
②ハンガーカバーの木部材とアングルを固定し、
妻板を取り付けます。



《ゴム戸当りの取付け》

取付位置は図面をご確認ください。